

「原水爆禁止 2019 年世界大会」へのメッセージ

「原水爆禁止 2019 年世界大会」にご参加の皆様をお迎えして、一言、ご挨拶申し上げます。

広島、長崎の被爆から 74 年、「核兵器のない平和で公正な世界のために」をテーマに、今年も「原水爆禁止 2019 年世界大会」が開催されますことは大変意義深いことであり、平和運動に取り組んでおられることに深く敬意を表する次第でございます。

本市では、紛争のない恒久平和の世界を願って、1985 年 11 月に非核「平和都市宣言」を行い、その趣旨に基づき、本年も「平和資料展」や「平和と人権のつどい」などを開催し、市内各庁舎に呼びかけ「平和黙祷」も実施しております。これらの平和事業に市民と協働で取り組み、平和の尊さ、命の大切さを広く市民に訴えていくこととしております。

核兵器のない世界を実現することは、本市市民をはじめ国際社会の願いであり、今後も平和の重要性を訴えてまいる決意であります。

結びに、この「原水爆禁止 2019 年世界大会」が成功裡に終わり、一日も早く平和な時が訪れることを祈念いたしまして、私のメッセージといたします。

2019 年 8 月

東大阪市長 野田 義和